

N3 文法 学習項目

	文法項目	例文
第1部 A	こそ	今年こそ、N1に合格したい。
	でも	こんな朝食なら、忙しい朝でも楽に準備できる。
	も	試験まであと5日だ。一日も無駄にできない。
	さえ	無職になった。朝食のパンを買うお金さえもつたいない。
	まで	父は、魚の皮や目玉まで食べる。
	くらい・ぐらい	(家事をしない夫に)お風呂掃除ぐらいやってよ。
	など・なんか だけ	小型のファミリーカーをお探しですか。これなどいかがですか。 歌は苦手だから、カラオケに行ってもみんなの歌を聞いただけだ。
第1部 B	～について・～ ～に対して・～ ～に対する・～	新製品の機能について、ご説明します。 3月は売り上げが上がったのに対して、4月は下がった。
	～によって・～	戦後の日本は、国民の努力によってつくられた。
	～にとって・～	学生である私にとって、生活を助けるアルバイトは重要なものだ。
	～として・～	このお菓子はこの地域の名産品として知られている。
	第1部 C	「Nは～ことだ」 「こと」 「～ことはない」 「の」 「～のに(は)・・・」 「～のは・・・だ」 「～というのは・・・だ」 「[のではないか・のではないだろうか]」
第1部 D	～(かの)ようだ・～のよう だ・～(かの)ように・～の ように	彼は本当のことを知らないのに、知っているかのように話すので信じてしまいう人も多い。
	～ように・～	うちの犬は、人間のようによく使って寝る。
	～ように・～	メールで連絡したように、来週本社社員が営業成績の評価に来ます。
	～ように・～ ～ようにと ・・・～よう	この内容についてご検討くださいますようお願いいたします。
第1部 E	～わけだ・～というわけだ	え、田中さんって元アナウンサー？話すのがうまいわけだ。
	～わけにはいかない	けがをしている人を見て、そのまま通り過ぎるわけにはいかない。
	～ないわけにはいかない	同僚が一人で頑張っている。手伝わないわけにはいかない。
第1部 F	～ばかり・～	卒業する学生たちの活躍を願うばかりです。
	～てばかりいる	夫は休日、子どもの世話もせずゲームしてばかりいる。
	～ばかりでなく・～	この映画は、国内ばかりでなく海外でも高い評価を得た。
	～ばかりだ	父が亡くなってから、母は気が弱くなるばかりだ。
	～たばかりだ	生まれたばかりのねこを初めて見た。とても小さくてかわいかった。
第1部 G	する	私はかみを赤くした。
	なる	すぐに顔が赤くなる。
	～にする・～ことにする	じゃあ、カレーライスにします
	～になる・～ことになる	出張は来月になった。
	～にしている・～ことにして いる	朝はコーヒーとパンにしている。
	～になっている・～ことに なっている	試験の申し込みは来月20までになっている。
	～ようにする ～ようになる ～ようにする・～ようにして いる	意見箱を置いて、お客様の意見が店に届くようにしよう。 食材もネットで買い物ができるようになった。 毎日野菜と果物をたくさん食べるようにしている。
第1部 H	～と・た ・ ～たら・た	朝起きてかがみを見ると、目の上がはれていた。
	～と・た	彼女は私を見ると、驚いたような顔をした。
	～も・ば～も・～も ～なら～も	彼女は歌もうまければ、おどりもうまい。
	全く～ない 少しも～ない そんなに～ない そう～ない	息子が何を考えているか、全くわからない。 彼のことが嫌なんて、少しも思っていない。 ここは冬でもそんなに寒くはない。 そう無理に子どもに勉強させても意味がないよ。

第1部 I	たいして～ない	社長の話はたいして重要なことではなかった。
	決して～ない	このこと、決して社内の人には言わないでください。
	めったに～ない	この辺にはめったに来ない。
	すでに～た	セミナー講師への連絡はすでにした。
	すでに～ている	バスはすでに到着している。
	すでに～てある	会議室はすでに予約してある。
	もしかしたら～かもしれない	もしかしたら夫は事故にあったかもしれない
	もしかすると～のではないか	もしかすると彼は何か知っているのではないか。
	おそらく～だろう	おそらくブレーキが事故の原因だろう。
	おそらく～と思う	おそらくこれは犯人のものだと思う。
	おそらく～のではないだろうか	おそらく社内のみんなが規則をかえてほしいと思っているのではないだろうか。
	どうも～ようだ	どうも彼には飲み会に行きたくない理由があるようだ。
	どうも～らしい	山田さんはどうも部長が好きではないらしい。
	今にも～そうだ	あの子は今にも泣きだしそうな顔をしている。
	まるで～ようだ	この映画は、見るとまるで12世紀にタイムスリップしたような気になる。
	ちょうど～みたいだ	あの二つの石は、ちょうど目みたいだ。
	ぜひ～てください	ぜひ京都に旅行に来てください。
	なんとかして～たい	なんとかして彼女を助けたい。
	なんとかして～てほしい	なんとかしていなくなった娘を見つけてほしい。
	どうか～てください	どうかもう一度契約について考えてください。
	もしも～たら	もしもカードをなくしたら、ここに電話してください。
	万が一～ても/でも	万が一私が亡くなっても、これだけお金があれば子どもは生きていける。
	どんなに～ても/でも	どんなに頑張っても、試験には合格できないだろう。
	いくら～ても/でも	いくら頼まれても、その願いは聞けない。
	たとえ～ても/でも	たとえ大地震が起きてもこの家は倒れない。
	せっかく～のに	せっかくコンサートのチケットがとれたのに、仕事が入って行けなくなってしまった。
せっかく～のだから	せっかく休みがとれたのだから旅行に行きたい。	
ただ～だけ	親として、ただ子どもが幸せになることだけを祈っている。	
第1部 J	～かける・～かけだ	あれ、夫はご飯を食べかけでどこへ行ったんだろう？
	～きる	一人では食べきれないほどのリンゴをもらった。
	～通す	彼は最後までうそをつき通した。
	～出す	角から急に子どもが飛び出してきた。
	～かける・～かけだ	「さっき何か言いかけたよね。何？」
	～やすい	このそうじ機は、軽くて使いやすい。
	～にくい	彼の字は、小さくて読みにくい。
	～づらい	別れた彼と同じ職場にはいづらい。
	～すぎる・～すぎだ	ちょっと飲みすぎだよ。
	～がちだ	大学のときは授業をさぼりがちだった。
	～らしい	そのピンクのセーター、春らしいですね。
	～っぽい	油っぽい料理は苦手だ。
	～のようだ・～みたいだ	妻は口うるさくて、母親みたいだ。
	～だらけだ	兄の部屋に入ったらごみだらけだった。
第1部1課	～うちに	ご飯、できたよ。冷めないうちに食べて。
	～間・・・～間に・・・	母が入院している間、兄と私で協力して家事をした。
	～てからでない・・・～ ～てからでなければ・・・	上司に聞いてからでなければ、お返事できません。
	～ところだ・～ところ(+助詞)・・・	夕食ができたところへ夫が帰ってきた。
第1部2課	～とおりだ・～とおり(に) ・・・～どおりだ・～どおり(に)・・・	社員の予想どおり、会社は夏のボーナスの減額を決めた。
	～によって・・・～によって は・・・	お雑煮は、地域によって入れる具が違う。
	～たびに・・・	夫は出張のたびにその土地の名産品を買ってきてくれる。
	(～ば)～ほど・・・(～なら)～ほど・・・～ほど・・・	この地の歴史を知れば知るほど、おもしろい場所だと思ふようになった。

	～ついでに…	散歩のついでにコンビニのATMでお金をおろした。
第1部3課	～くらいだ・～ぐらいだ・～くらい…・～ぐらい…・～ほどだ・～ほど…	毎日食べても飽きないくらいこのパンがお気に入りだ。
	～くらい…・はない・～ぐらい…・はない…・～ほど…・はない	今までに何度も台風を経験しているが、今回ほど強く危険を感じたことはなかった。
	～くらいなら…・～ぐらいなら…	家を建ててもローンで苦しむくらいなら、一生アパート暮らしでいい。
	～に限る	どこに行っても渋滞するゴールデンウィークは家でDVDでも見てのんびりするに限る。
第1部4課	～に対して…	7月は気温が高くビールの売り上げが伸びたのに対して、8月は雨がも多く売り上げが伸びなかった。
	～反面…	大きな仕事をもらってやりがいを感じる反面、責任やストレスも大きくなった。
	～一方(で)…	彼女は、聞き上手で自分を強く出さない一方で、必要があればきちんと自分の意見を言う。
	～というより…	昨日のセミナーは、興味があるからというより言われて仕方なく参加した人が多い。
	～かわりに…	今年の研究発表会は、ホールで行うかわりにオンラインでの発表会とします。
第1部5課	～ためだ・～ため(に)…	セキュリティよりも売り上げを重視したために、客の口座情報が盗まれてしまった。
	～によって…・～による	SNSによるコミュニケーションでは、仕事に必要なコミュニケーション能力は高められない。
	～から…・～ことから…	研修会で同じグループになったことから、彼と親しくなった。
	～おかげだ・～おかげで…・～せいだ・～せいで…	彼は、自分のミスで試合に負けてしまったと思っている。
	～のだから…	彼は自分で考えようとしているのだから何も言わず見守ってあげましょう。
第1部6課	～(の)なら…	のどが痛い？かぜなら、この薬を飲むといいよ。
	～ては…・～(の)では…	夕方は忙しいだろうから、今お宅に行ってはご迷惑だろう。
	～さえ～ば…・～さえ～なら…	温かいご飯となつとさえあれば、夫は満足だ。
	たとえ～ても…・たとえ～でも…	たとえ忙しくても、冬になる前にインフルエンザワクチンを打っておいたほうがいい。
	～ば…・～たら…・～なら…	この便は、もう満席なんです。昨日なら、空席があったんですが…。
第1部7課	～ということだ・～とのことだ	A社の山田さんからお電話で、渋滞で到着が少し遅れるとのことでした。
	～と言われている	十分な睡眠をとることは大切だと言われている。
	～とか	お宅の娘さん、結婚されるとか。おめでとうございます。
	～って	田中さん、営業部の佐藤さんが資料をメールで送りましたって。
	～という	大昔、この辺りは海だったという。
第1部8課	～はずがない・～わけがない	この家、2000万円!?私に買えるわけがない。
	～とは限らない	頭がいい人が、教え方もいいとは限らない。
	～わけではない・～というわけではない・～のではない	日本に住んで10年だが、日本が大好きというわけではない。
	～ないことはない	駅まで自転車で行けないことはないが、かなり疲れる。
	～ことは～が…	和食が作れることは作れるんですが、簡単なものだけです。
第1部9課	～てもらいたい・～ていただきたい・～してほしい	私たちが払っている税金を無駄に使わないでほしい。
	～(さ)せてもらいたい・～(さ)せていただきたい・～(さ)せてほしい	給料は安いのに遅くまで働かせないでほしい。
	～といい・～ばいい・～たらいい	明日台風が来るそう。被害が出なければいいが。
	命令(～しろ)・禁止(～な)	(マラソン選手の応援) 走れ！あきらめるな！
～こと	(はり紙) 部屋を出る前にパソコンなどを消したか確認すること。	

第1部10課	～べきだ・～べき・～べきではない	重大なことは、きちんと話し合ってから決めるべきだ。
	～たらどうか	体調がよくないなら、一度病院で診てもらったらどうですか。
第1部11課	～ことにする・～ことにしている	夫の帰りが11時を過ぎるときは、先に寝ることにしている。
	～ようにする・～ようにしている	よごれた皿は、新聞紙などでよごれをとってから洗うようにしている。
	～(よ)うとする	犬が、足をのばしてテーブルの上の食べ物をとろうとしている。
	～つもりだ	それで説明したつもり？この本に書いてあることを読んだだけじゃない？
第1部12課	お/ご～ますになります・ご～しますになります	1番線の電車は、回送電車です。ご乗車にならないようお願いいたします。
	いらっしゃる/いらっしゃいます	午後2時にA社営業部の田中さんがいらっしゃる予定です。
	なさる	社長は運転手をつけず、ご自分で運転なさいます。
	ご覧になる	2時から子どもたちのパレードがあります。ご覧になりませんか。
	召し上がる	どうぞ、温かいうちに召し上がってください。
	おっしゃる/おっしゃいます	部長が、明日の会議を午後2時からに変更するとおっしゃっていました。
	ご存じだ	A社の営業をしている田中さんをご存じですか。
	お/ご～ください	こちらにお名前をお書きください。
	～ていらっしゃる・～ておいでになる・お/ご～だ	部長はその問題についてかなり前から考えていらっしゃいます。
	～てくださる/くださいます	院長の奥様が副院長でいらっしゃいます。
	お/ご～します・お/ご～できます	お客様、お荷物をお持ちします。お部屋へご案内します。
	～ていただく	部屋の電気がつかないんですが、見ていただけませんか。
	申し上げる	部長に結婚祝いをいただいたので、お礼を申し上げました。
	うかがう	(保険の営業)では、明日午前10時にお宅にうかがいます。
	差し上げる	抽選で一名様に旅行券を差し上げます。
	まいる	電車がまいます。白線までお下がりください。
	おる	A:もしもし、奥様はいらっしゃいますか。 B:妻は出かけていておりませんが…。
	いたす	正月休みは、国から両親がまいますので、東京を案内いたします。
	存じておる	A社は知り合いが営業部にいますので、よく存じております。
	存じる	お忙しいとは存じますが、こちらの書類をご確認いただけないでしょうか。
	いただく	A:田舎から送ってきたりんごです。どうぞ。 B:おいしそう。いただきます。
	申す	山田と申します。
	でございます	こちら、新商品のゴールドチョコレートでございます。
第2部1課	[普通体]+と+[言う・思う・感じるなど]	この仕事を一日でやるのは無理だと思います。
	頼む・注意する・言うなど	市民は市にサービスを改善するように求めている。
	聞く・わからない・調べるなど	台風がこの地域を通るかどうかが調べた。
	どうして/なぜかという～からだ	どうして給料が安いのにここで働き続けているかという、家から近くて職場の雰囲気もいいからです。
第2部2課	[普通体(Aな -な/N -の)]+[N]	今後の活躍が楽しみな俳優
	[助詞]+の+[N]	知り合いからの招待
	[助詞のような働きをする言葉]+の+[N]	この地域の歴史についての本
	[助詞のような働きをする言葉の名詞につく形]+の+[N]	市長の 市民の要望に対する回答
	[状態や様子を表す言葉(ばかり・とおり・まま・はずなど)]+[N]	生まれたばかりのねこ
第2部3課	「～という…」	これはしめなわという正月のかざりです。
	「～という…」	ウイルス感染をさけて生活するために、地方へ引っ越したいという人が増えている。
	「～ということ」	看護師なので、高熱と頭痛がこの病気の症状だということを知っている。
	「～というの」	一人で子ども2人を育てながら仕事もするというのは、想像以上に大変だろう。

	「～といった」	ハワイ、ソウルといった近場が、人気の海外旅行先です。
第2部4課	～から～にかけて	東北地方から北海道にかけて、明日は雪になるでしょう。
	～を～として ・ ～を～に	最近、家族の関係をテーマとしたドラマが人気だ。
	～はもちろん～も	友達はベジタリアンで、肉はもちろん肉と料理された野菜も食べない。
	(～ば)～ほど ・ (～なら)～ほど	この小説は、読めば読むほど話に引き込まれていく。
	～くらい～はない ・ ～ぐらい～はない ・ ～ほど～はない	Aさんくらい仕事のはやくて正確な人は、なかなかいない。
	～さえ～ば ・ ～さえ～なら	自分さえよければいいという考え方は間違っていると思う。
	～ことは～が	英語がわかることはわかるが、翻訳や通訳ができるレベルではない。
	～も～ば～も ・ ～も～なら～も	旅行に行きたいが、時間もなければお金もない。
第3部1課	1. ～には + …がいる / …がある / …が多い	旅館の近くには小さな川があって、その近くを散歩した。
	2. ～には/～の(は) + …が必要だ / …が便利だ / …なければならぬ / …がかかる	営業部で働くには、マーケティングの知識が必要だ。
	3. ～のは + …だ / …からだ / …ためだ	今言えるのは、「自分でよく考えて」ということだけだ。
	4. どうして/なぜかという + …からだ	どうして大学に行かなかったかという、学ぶより働くことが必要だったからだ。
第3部2課	時間を表す言葉に注目	この間、高校時代の友達にあった。
	時間を表す言葉と動詞	来年、大学院入学試験を受ける。
	～ている	彼から電話がかかってきたとき、私はレポートを書いていた
	「～とき」の動詞や名詞修飾節中の動詞の時制は、主文の動詞(文全体の最後の動詞)より先か後かによって時制が決まる	父は車を運転するときめがねをかける。(運転する前にめがねをかける)
第3部3課	自動詞	BさんはAさんに映画に誘われた。
	他動詞	AさんはBさんを映画に誘った。
第3部4課	～てくる	かさを持ってきました。
	～ていく	コンビニでコーヒーを買ってこよう。
第3部5課	受け身	彼に別れようと言われた。
	使役	部下をアメリカ出張に行かせた。
	使役受け身	一人で書類を整理させられた。
第3部6課	～てあげる	父は弟のギターを直してあげた。
	～てもらう	夫にパンと牛乳を買ってきてもらった。
	～てくれる	店のオーナーが誕生日の私にステーキを作ってくれた。
	<人>+の+物	同僚はよく、私の仕事を手伝ってくれる。
	<人>+に+物	寝る前に息子に絵本を読んであげている。
<人>+を+動詞	同僚が私の仕事を手伝ってくれた。	
第3部7課	これ	成人式に母がくれた指輪をいつもしています。母が亡くなった今、これは宝物です。
	それ	うちの会社があぶない。それはかなり前からみんなが言っていたことだ
	そこ	山を登ると、そこは夏を忘れるような涼しさだった。
	ここ	ディズニーシーへは毎年来ている。ここは何度来てもあきない。
	その	子どものときよくお菓子をくれる人がいた。その人が私の父だった。
	この	このしょうゆは、この町の伝統的な製法で作られたものです
	そんな・こんな	事故で夫と子どもを一度に亡くした。こんな状況で生きる希望なんてない。
	そういう・こういう	え、今日の会議に出られない？そういうことはもっと早く連絡してくれないと困るよ。
第3部8課	そう	大雨が降ってうれしい？そう思ってるのはあなただけだよ。
	こう	緊張したときは、窓から外を見る。こうすると、気持ちが落ち着く。
	が	明日は強い風が吹いて気温が下がるでしょう。
	は	明日は強い風が吹いて気温が下がるでしょう。
	加えて言う	このタブレットパソコンは持ち運びに便利だ。また、バッテリーも長持ちする。
	結果・結論を言う	建物で停電が起きた。そのため計画したイベントができなかった。

第3部9課	理由・根拠を言う	将来結婚しないつもりだ。なぜなら/なぜかという、結婚にメリットを感じないからだ。
	別の言い方で言う	来週は金曜日と土曜日が祝日だ。つまり、4連休だ。
	比べて言う	朝、体はエネルギーを使い活動する。それに対して/一方、夜は休息を求める。
	どちらかであることを言う	毎日の運動は、早朝または夕方にウォーキングをすることが多い。
	前文から予想されることと違うことを言う	彼女に指輪をプレゼントしたら、とても喜んでくれた。ところが次の日、「別れたい」と言ってきた。
	条件・例外などを加える	この病院は患者をしっかりと見てくれると評判がいい。ただ、待ち時間が長い。
	話題を変える	うちの会社はボーナスが減って大変ですよ。ところで、先週出たそちらの新品、買いましたよ。
第3部10課	丁寧体・普通体(である体)を区別して使う。	×今年7人の新入社員が入りました。でも、2人やめた。 ○今年7人の新入社員が入りました。しかし、2人やめました。
	レポートや論文などでは普通体やである体を使う。	この地域の主な産業は農業であり、貧困という問題をかかえており、国が産業を支援するべきである。
	かたい文章では、ふつうはくだけた表現を使ったり助詞を省略したりしない。	×この計画実行するかどうか、来週結論を出さなくちゃいけない。 ○この計画を実行するかどうか、来週結論を出さなければならない。
	非常に・大変	今年中の新薬開発は非常に困難だ。
	多く・大勢	この計画には税金が多く使われている。
	少し	結果が出るまでには少し時間がかかる。
	やはり	やはり犯人は彼だった。
	さまざまな・いろいろな	会議ではさまざまな意見が出された。
	述べる・話す・言う	この論文では睡眠の重要性が述べられている。
	行う	次のワールドカップはアメリカで行われる。
	しかし・だが	国は税金の値上げを決めた。しかし、多くの国民が反対している。
	なぜ	なぜ動物を捨てる人がいるのだろうか。
	など	夜遅い食事などの生活習慣によって病気になることがある。
	～と～という・～そうだと	この事件は20年前の事件と関係があるようだ。
	～ようだ・～らしい	来週政府の発表があるようだ。